

第 37 回 横浜市都市美対策審議会 景観審査部会
(仮称) 日吉箕輪町計画

景観形成の考え方について

目次

1. 前回のファサードデザイン指摘課題に対する改善方針	01
2. 今回のメインファサードの考え方	02
① 綱島街道側のファサードデザイン	
② 街区南側のファサードデザイン	
3. 今回の改善案：綱島街側のファサードデザイン	
① 綱島街道 正面側ファサードデザインの考え方	03
綱島街道 正面側パース	04
② 綱島街道 北西側ファサードデザインの考え方	05
綱島街道 北西側パース	06
③ 綱島街道 南西側ファサードデザインの考え方	07
綱島街道 南西側パース	08

1. 前回のファサードデザイン指摘課題に対する改善方針

1. 前回の指摘課題の概要

部分的なデザインの操作では、一個一個の違いはあるが、全体の圧迫感の軽減に寄与できていない。



2. 指摘課題に対する改善方針

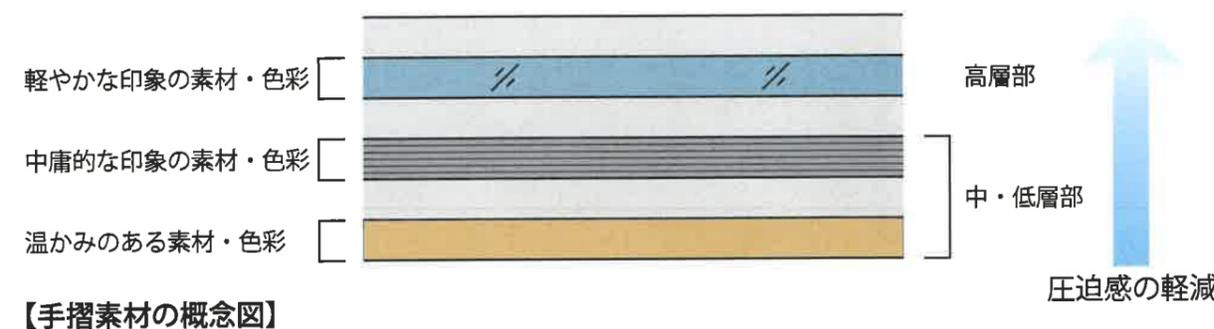
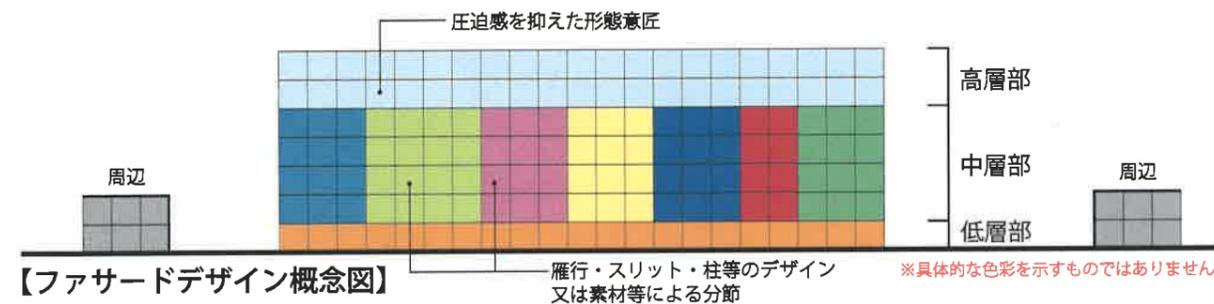
高さ方向の分節を重視することにより圧迫感を軽減。また、デザイン操作の単位をより適切な単位として捉えることにより長大感を軽減し、ファサードデザインを再構成する。



3. 今回のファサードの基本方針

ファサードを構成するデザインは周辺市街地に隣接する建物に近い単位とすることで、景観の調和に配慮するとともに、中遠景からの圧迫感・長大感の軽減や群景としての多様性に配慮する。さらにファサードを構成する素材については、建物頂部に向かって極力、圧迫感を軽減する素材・色彩を使用する。

改善案：中遠景の見え方に配慮し適切な単位でファサード全体のデザインを構成



前回 (2016.12.26) の網島街道正面パース



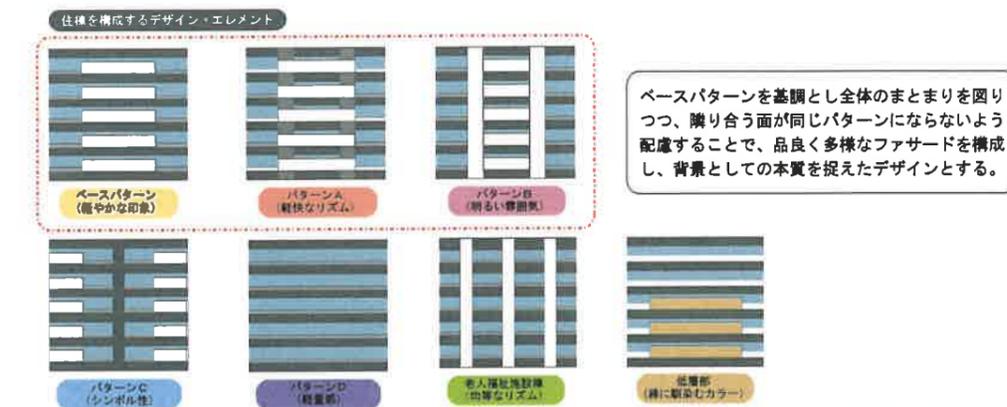
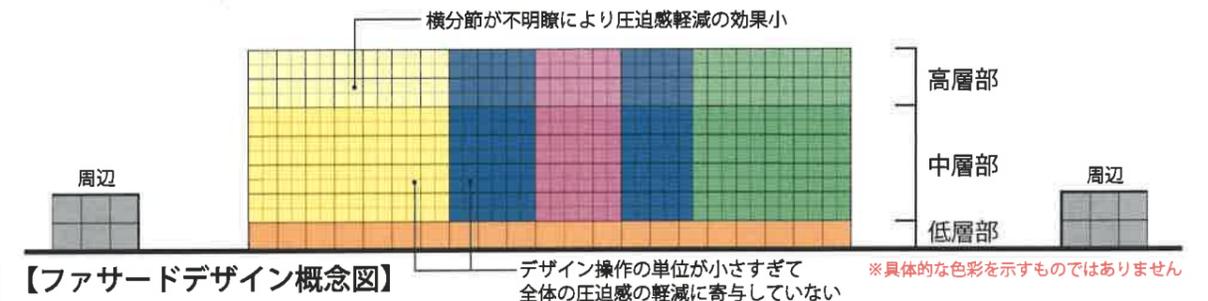
前回 (2016.12.26) の網島街道北西側パース



前回 (2016.12.26) 配置図

老人福祉施設棟

前回案：住棟を構成するデザインエレメントでまとまりのある景観を形成



2. 今回のメインファサードの考え方

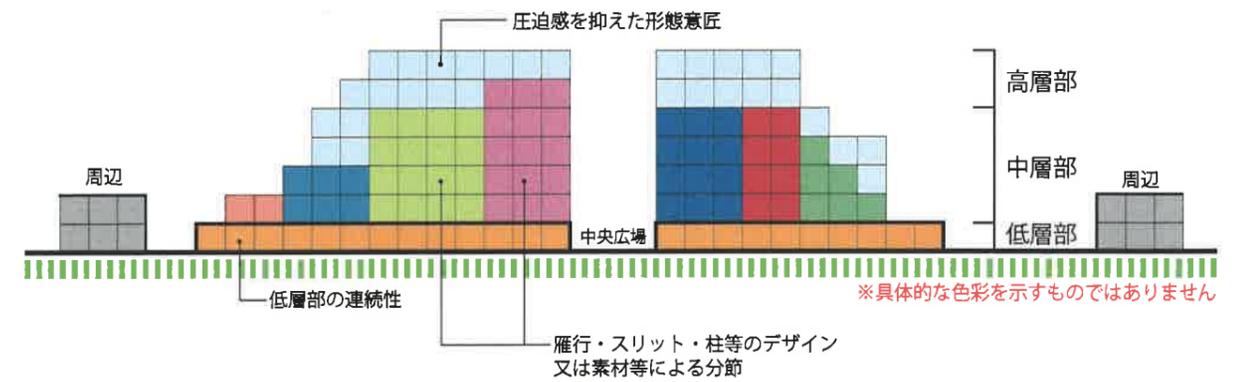
全体方針

- (1) 低層部のファサードデザインの考え方 / 低層部の連続性・歩行者空間のヒューマンスケール形成の為、場所性に応じた基壇部のデザインを行う。
- (2) 中・高層部のファサードデザインの考え方 / 周辺市街地への調和と高層部の圧迫感の軽減の為、適切な単位でのデザイン操作を行う。
- (3) 全体のファサードデザインの考え方 / 街らしさの演出・街区全体の調和を図りつつ、棟ごと、及び、街並みごとに多様なデザインで構成する。

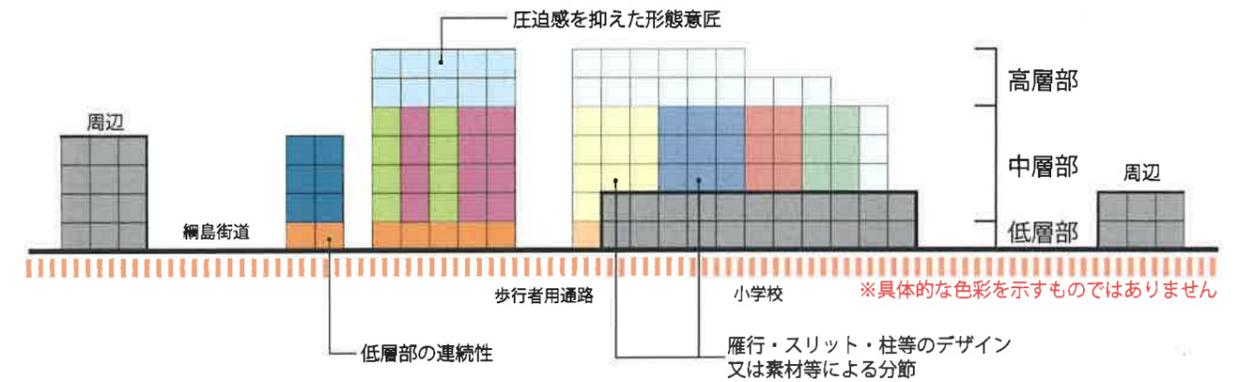


【配置図】

①【網島街道側のファサードデザイン 概念図】

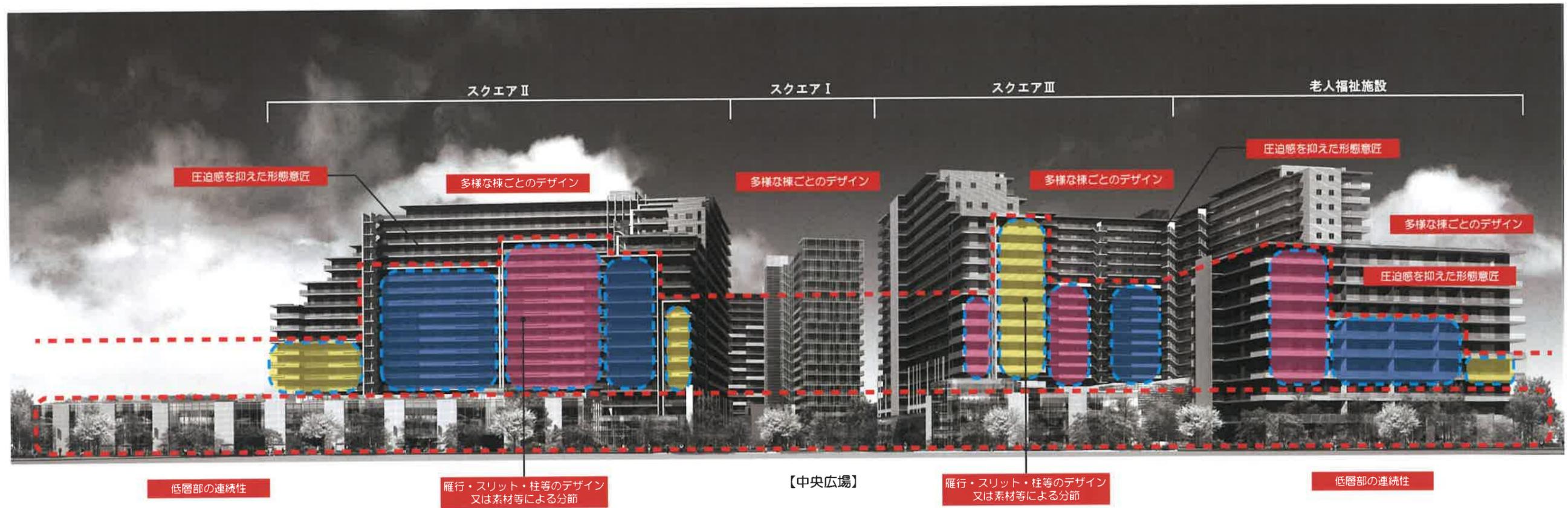


②【街区南側のファサードデザイン 概念図】



3. 今回の改善案

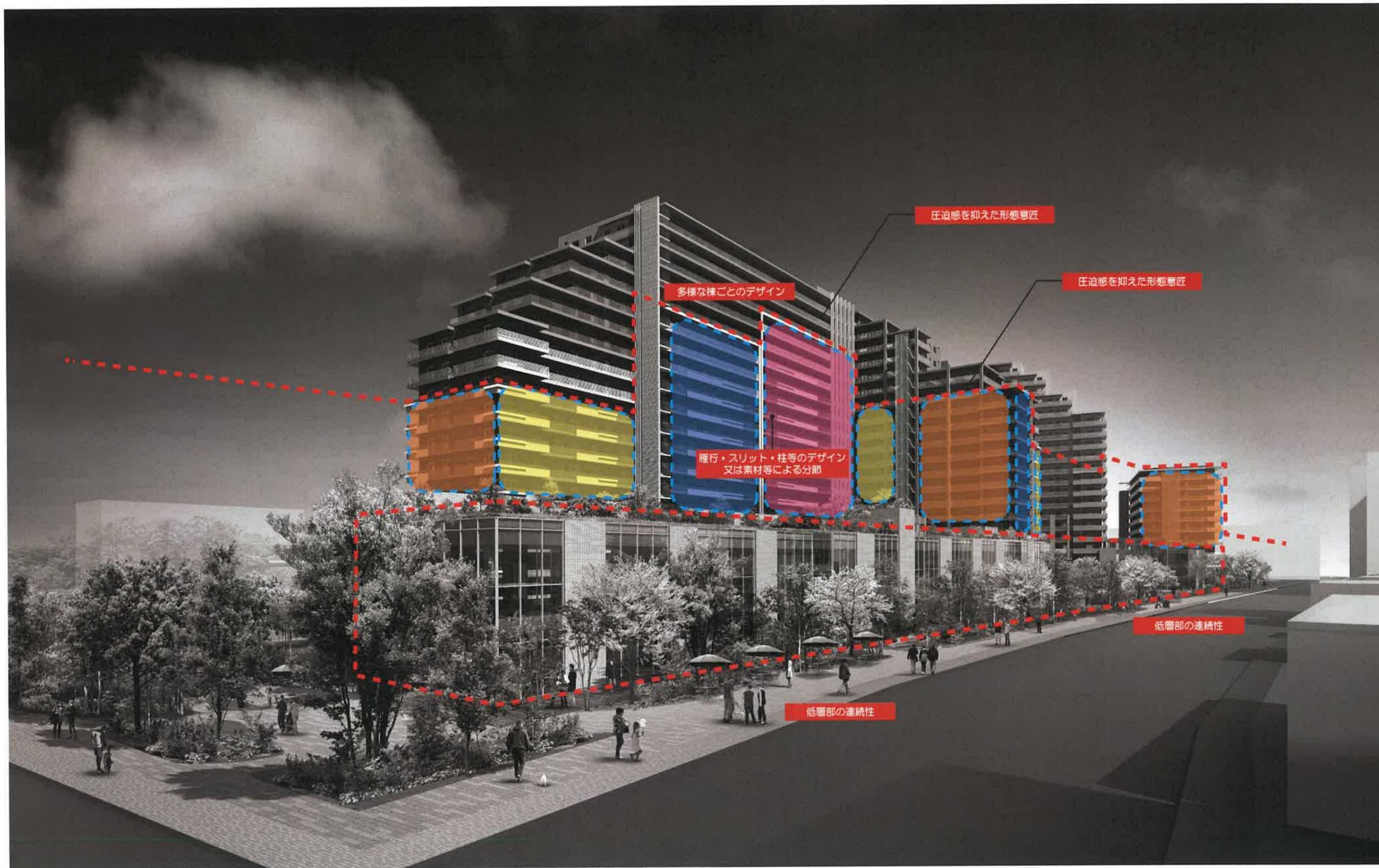
① 綱島街道 正面側ファサードデザインの考え方



綱島街道 正面側パース



② 網島街道 北西側ファサードデザインの考え方





③ 網島街道 南西側ファサードデザインの考え方



